



社会保険直方病院だより

# はるか

■ 2021年9月発行 社会保険直方病院広報委員会編集

〒822-0024  
福岡県直方市須崎町1番1号  
電話 (0949) 22-1215 (代表)  
HPアドレス <http://www.nogata-hp.jp/>

[Haruka]



## [医療理念]

- 一. 患者中心の医療
- 一. 医療の質の向上
- 一. 地域社会に合った手づくりの医療
- 一. 安心と信頼を持たれる病院づくり
- 一. 経営の安定と職員満足度の向上

- P 01 院長挨拶
- P 03 ご存じですか?
- P 07 脊椎手術開始のお知らせ
- P 08 尿路結石の破砕装置導入について
- P 11 部門紹介
- P 13 外来診療案内



撮影場所：秋月

## 院長 挨拶



病院長 田中 伸之介

### 新型コロナウイルス感染症 - 第5波のなかで -

新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、TOKYO2020（オリンピック・パラリンピック）（以下、オリパラ）が当初予定の一年遅れで開催されました。安心・安全を大前提とした世界最大級のスポーツイベント、懸命な選手の頑張りと活躍に多くの感動を味わうことが出来ました。しかし、心の底から楽しめた喜び合えた大会だったなど感じないのは私だけでしょうか？感動のシーンが次々とテレビ放映される一方で、右肩上がりの新型コロナ感染者数、重症者数、死亡者数のグラフが示され、慌ただしい医療現場ICUの報道映像を目にするのは非常に違和感を覚えました。

このオリパラの時期に新型コロナ感染症は第5波を迎えました。救急医療の最前線で新型コロナと闘う多くの医療人は「オリパラの段じゃないぞ！」と声を上げたのではないのでしょうか。感染爆発の東京から遠く離れた九州福岡の地ですら間接的にその影響や不安を感じています。オリパラ開催が直接的原因か否かは定かではありませんが、国外から1万人に及ぶ選手や競技関係者が日本国に流入し、関連した多くの自国民が公私にわたりオリパラ移動したことは事実です。これは政府が掲げる「密を避ける」「人流を抑える」とした方針とは大きく異なっています。オリパラ開催が現在の感染者急増に何らかの影響をもたらしたであろうことは容易に想像できます。

本疾患は「感染症法の第2類相当」とされ、当初は特殊な指定医療機関での入院加療が必要とされました。しかしながら、多くの経験則と患者の急増で今や一般医療機関にも入院

が求められ、ホテル療養や自宅療養まで余儀なくされ、感染対策としての患者隔離のハードルは随分と下がってしまったように感じます。ホテルや自宅療養の患者さんの中には一夜にして容態が急変し、緊急に医療機関への収容が必要と判断される患者さんもおられます。日常診療の患者さんや通常の救急患者さんに対応しながら、新型コロナ感染者を受け入れることは非常にエネルギーを要します。もちろん病院スタッフの感染やクラスター化も絶対に避けなければなりません。しかしそれを100%防ぐのは現実的に非常に厳しいものがあります。こうした状況は当院に限らず、全ての医療機関が直面している問題です。

新聞やテレビ報道で毎日、目や耳にする「医療崩壊」、「医療現場の逼迫」、「患者搬送の機能不全」、「命の選択」など、先行きの見えない不安な日々が1年半以上続いています。春先から始まったワクチン接種も夏前には急速にペースアップされ、接種の済んだ高齢者を中心に死亡例や重症化例が減少していますが、ここに来て国からのワクチン供給がペースダウンしており少し心配しています。ワクチン接種の是非論はありますが、当院ではご高齢の方でかかりつけの患者さんを中心に自院でワクチン個別接種を行ってきました。幸い今のところ重大な副反応は出てないようです。直方市役所（8月からは直方中央公民館）での集団接種にも医師を派遣し接種業務に協力しています。ワクチン接種の治療成績でも一定の効果が示されているようですので、個別判断とは言え皆様にはワクチン接種を十分ご検討いただければと思います。

政府の方針では遅くとも年内には目標数のワクチン接種が終了するようです。「ゼロリスク」になることはないと思いますが、今はその効果を期待しつつ、職員一同、この感染爆発が終息することを信じて日々の診療を継続したいと思います。通常診療において皆様方にはご迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、現状を鑑み何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



## 第34回ご存知ですか？

## 骨とビタミンDの関係について

整形外科 古賀 陽一

## 骨粗しょう症とは



骨粗しょう症とは、骨の量（骨量）が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。「骨粗鬆症の予防と治療ガイドライン2015年版」によると、日本には1280万人の患者さんがいると推定されています<sup>1)</sup>。高齢化は更に進んでいるため、骨粗しょう症の患者さんの数はさらに増えていると考えられます。

## 直方市の高齢化率について

高齢化率とは、65歳以上の人口が総人口に占める割合のことをいいます。直方市の高齢化率は33.2%です<sup>2)</sup>（2020年10月1日時点）。全国平均は28.8%（2020年10月1日時点）<sup>3)</sup>で、直方市の高齢化率は全国平均を例年上回っています。そのため、骨粗しょう症の患者さんも多いと考えられます。

## ●骨に重要な栄養素は？



カルシウム、ビタミンD、ビタミンKをはじめ、ビタミンB群（B6, B12, 葉酸）などの微量元素も骨折のリスクと関連します<sup>1)</sup>。活性型のビタミンDは、腸管からのカルシウムの吸収を高め、骨の石灰化を促進して骨密度を増加させる（新陳代謝を高める）働きがあり、その結果として骨折の予防につながります。現在、活性型ビタミンD3製剤は、骨粗しょう症の治療薬の一つとして使われています。

（※2021年8月現在、活性型ビタミンD3製剤が全国的に供給不足となる問題が生じており、処方困難な状況が生じています。）

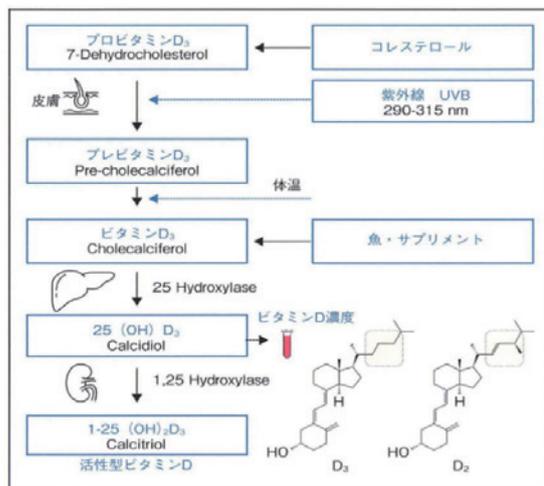
また、ビタミンDは免疫調整作用や動脈硬化性血管疾患、糖尿病の予防効果、認知症予防効果、アスリートのパフォーマンス向上など、さまざまな疾患や健康状態との関係が報告されています<sup>4)</sup>。新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の影響もあって、近年さらに注目が高くなっています。そこで今回は、ビタミンDと骨の関係についてご紹介したいと思います。

## ビタミンDとは

ビタミンDは、カルシウム・リン酸代謝に欠かせない脂溶性のビタミンです。副甲状腺ホルモンの分泌抑制など、内分泌系にも影響を与える重要な働きをもつ栄養素です。「ビタミン」という名前がついていますが、その正体はコレステロール由来のホルモンです<sup>5)</sup>。



ビタミンDは、日光（紫外線）によって皮膚で合成される、かなり特殊なビタミンです。紫外線の浴びすぎは人体に有害となりますが、まったく日光に当たらないのも良くありません。ビタミンDは、食品から摂ることもできます。ビタミンDには、ビタミンD2からD7までの6種類がありますが、特にビタミンD2とD3が重要です。ビタミンD2は植物性食品（天日干しシイタケ、きのこ、海藻類など）に、ビタミンD3は動物性食品（魚肉、肝臓、鶏卵など）に多く含まれています。人の体で作られるものはビタミンD3です。ビタミンD3は、ビタミンD2より約3-4倍以上の生理活性があるともいわれています<sup>4)</sup>。



<ビタミンDの産生と代謝経路 文献5)より>

## ビタミンDが不足すると…

近年、日本の研究で、ビタミンD不足が骨折リスクであることを示す報告が増加しています<sup>1)</sup>。特に高齢者において、ビタミンD不足の状態が長期に続くと、骨粗しょう症性骨折のリスクが高まります<sup>6)</sup>。高齢者では、ビタミンDが不足すると、転倒しやすくなるという国内外の

報告もあり、国内のガイドラインでも、転倒予防の有効な方法の一つとして、ビタミンDの投与が推奨されています<sup>1)</sup>。

また、ビタミンDの欠乏は、「くる病（小児で低身長、O脚やX脚など骨変形などが生じる疾患）」や「骨軟化症（成人で骨の痛みや病的骨折、筋力低下などが生じる疾患）」といった疾患のリスクが高まります。

逆にビタミンDが過剰になると、食欲不振、嘔吐、多尿、高カルシウム血症、高カルシウム尿症、異所性石灰化、腎障害などの原因にもなるので注意が必要です。一般的な食事では過剰症になるリスクは低いのですが、サプリメントで摂取する場合は過剰症に注意が必要です。

また、医療機関で処方されているビタミンD（活性型ビタミンD3製剤）を内服されている方の中にも、高カルシウム血症を生じるケースがありますので、定期的な血液検査でのチェックが必要になります。

## カルシウムとビタミンDの関係

カルシウムが骨粗しょう症の予防、治療に不可欠な栄養素であることは、ご存知かと思えます。そのカルシウムは、ビタミンDを組み合わせることで骨密度上昇効果、骨折予防効果があると報告されています<sup>7-9)</sup>。

## 現代人はビタミンD不足？

現代人は、屋内で過ごす時間が多く日光に当たる時間が減ったり、ビタミンDが含まれる食品（魚類など）を食べる機会が減少することで、ビタミンD不足・欠乏が心配されています。

さらに近年では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で外出する機会が減り、ビタミンD不足となっている方が増えていることが心配されています。

ビタミンDの充足状況は、血液検査で調べることができます（25(OH)D3濃度を測定）。日本内分泌学会・日本骨代謝学会による「ビタミンD不足・欠乏の判定指針」では、

**30ng/mL 以上：ビタミンD充足**

**20ng/mL以上30 ng/mL 未満：ビタミンD不足**

**20ng/mL 未満：ビタミンD欠乏** としています<sup>10)</sup>。

最近の疫学調査によると、ビタミンD欠乏・不足者の割合は、男性:72.5%、女性:88.0%にも及ぶという報告もあります<sup>11)</sup>。

当院で行った調査では、骨折で入院した65歳以上の患者さんのうち、ビタミンDが充足していた方は、204名中わずか1名（0.5%）という結果でした（2021年10月に第23回日本骨粗鬆症学会にて報告予定）。

おそらく多くの方が、ビタミンD欠乏または不足の状態になっているのではないかと考えられます。

## ビタミンDが足りているかを知るには？

2021年現在、骨粗しょう症の診断がある方は、保険適応で血液中のビタミンD濃度（25(OH)D3濃度）の測定を行うことができます。当院でも骨密度検査をはじめとして、骨粗しょう症の検査を行っていますので、気になる方は整形外科外来でご相談ください。

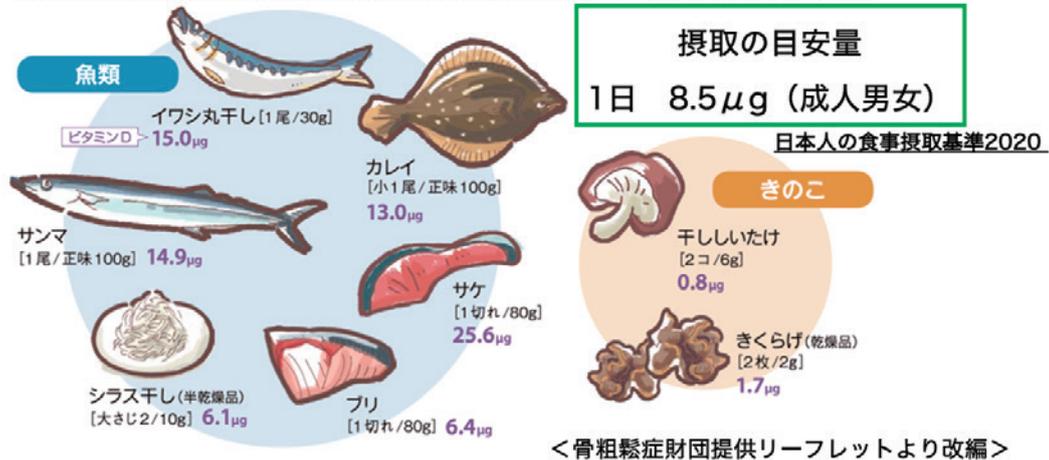
## ビタミンDが多く含まれる食品

骨を  
強くする  
栄養素

### ビタミンDを多く含む食品

監修：上西一弘（女子栄養大学栄養生理学研究室教授）

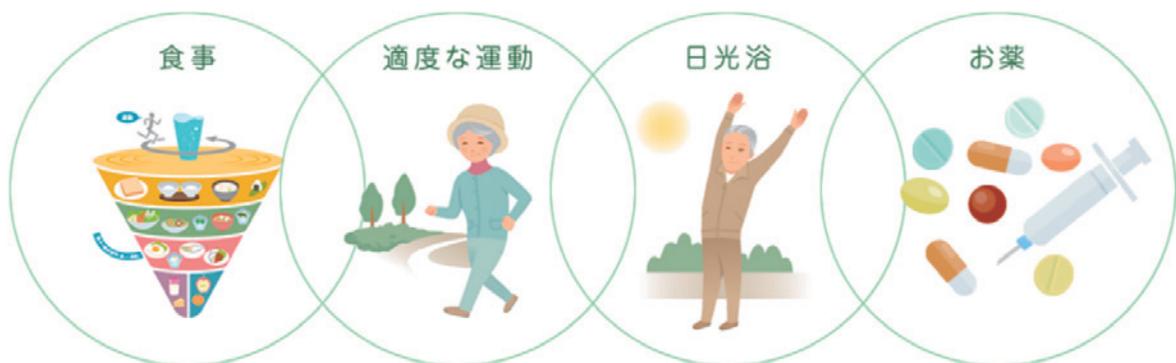
ビタミンDは、カルシウムの吸収を促進して骨を丈夫にし、筋力を高めます。



- ・ビタミンDは、野菜や穀物、豆、イモ類にはほとんど含まれておらず、「魚類」や「きのこ類」に多く含まれています。とくに魚はカルシウムも多く、骨の健康のためにおすすめです。
- ・日光にあたることで、皮膚でビタミンDは作られますが、紫外線量の少ない冬はビタミンDが不足がちになります。冬は積極的にビタミンDを含んだ食品をとることが推奨されます。

今回はビタミンDを中心に紹介しましたが、食事はバランスが重要ですので、特定の栄養素に偏らないようにご注意ください。

## 骨粗しょう症の対策は食事・運動・日光浴・薬



骨粗しょう症の予防には、食事・運動・日光浴など総合的な対策が大切になります。状況によっては治療薬を使うのが望ましいこともあります。まずは一度、ご自身の骨の状態を確認してみることをおすすめします。



患者さま

## 当院での脊椎手術開始のお知らせ

社会保険直方病院 整形外科 山根宏敏  
西田 智

脊椎脊髄外科とは脊椎(頸椎-胸椎-腰椎-仙椎)と、その中(脊柱管)に走る脊髄神経(腰椎では馬尾神経)の病気や怪我の診断・治療を専門に行っている分野です。

頸椎症性脊髄症、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、腰椎変性すべり症、腰椎分離症などの疾患において、手足の痛みや痺れで苦しんでいる患者さまを日常診療でよく見かけます。

一般的に脊椎疾患は、まず、内服治療や神経根ブロック、リハビリテーションなどの保存的加療を行い、それでも改善が得られないケースには手術療法を行います。特に、神経麻痺や排尿障害、外傷(けが)の場合は、できるだけ早期に手術を行う必要があります。

その際は、手術のできる他病院や産業医科大学病院に紹介してきました。

また、産業医科大学病院で手術希望の患者さまに関しましては、大学病院で手術を行い、その後のリハビリテーションを直方病院で行ってきました。

しかし、大学病院は遠方であり、ご本人・ご家族が通院、付き添いが大変という声をお寄せいただき、この度、**直方病院で脊椎の手術ができる準備が整いましたので、ご案内させていただきます。**

現段階では、合併症の多い方、長時間の手術が必要な方、頸椎の手術等は、これまで通り大学病院で行い、合併症の少ない方の腰椎手術を当院で行っていくことに致しました。

頸椎・腰椎疾患でお困りの方は、一度受診して医師にご相談下さい。



# 社会保険直方病院の尿路結石の 破碎装置について

(Swiss LithoClast<sup>®</sup> Master-JIについて)

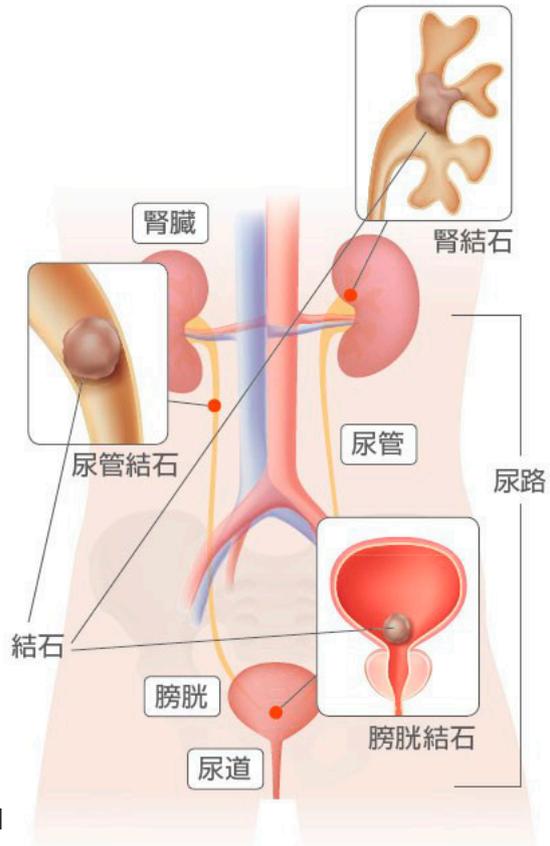
泌尿器科 濱崎 隆志

尿路結石症は、尿路（腎臓から尿道までの尿の通り道）に、結石（尿に含まれるカルシウム・シュウ酸・リン酸・尿酸などが結晶化したもの）ができる病気です。

結石のできる位置によって、腎結石、尿管結石、膀胱結石と呼ばれます（写真1）。特に、「尿管結石」は人生で味わう3大激痛と言われるほどの非常に激しい痛みが伴います。結石が尿管に詰まり尿が流れなくなったり、逆流したりした尿が尿管や腎臓を圧迫することにより、痛みが生じると考えられています。



写真1



尿路結石の治療方法は、画像診断で自然排石が可能と判断される結石については、水分を多量摂取して尿量を増加させたり、内服薬による尿管の緊張緩和も併用します。

画像診断で自然排石が困難と判断される場合は各種外科的処置（手術）の適応となります。

尿路結石の手術は、① 体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、② 尿管鏡（硬性鏡、軟性鏡）による経尿道的尿路結石破碎術（TUL）、③ 腎盂尿管鏡（硬性鏡、軟性鏡）による経皮的尿路結石破碎術（PNL）があります。

尿路結石の破碎方法は、(I) 放電によって衝撃波を発生させる装置から発生させた衝撃波エネルギーを体内の結石に照射する破碎術（ESWL）、(II) レーザーによる破碎術、(III) 空気衝撃波による破碎術があります。

上記の(I) (II) (III)の全ての結石破碎装置が常備されれば良いと思われませんが、それぞれの破碎装置は非常に高額であり、全ての破碎装置が常備されているのは、一部の病院に限られています。

社会保険直方病院は、平成24年8月にJR直方駅前へ新築移転されましたが、この時に空気衝撃波による尿路結石破碎装置である「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup>」が導入され(写真2)、多くの膀胱結石、尿管結石の患者様の治療を行ってきました(尿管結石に関しては適応範囲があり、腎結石は適応外となります)。



写真2

従来の「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup>」は空気衝撃波にて膀胱結石、尿管結石を破碎して、破砕片を手動で吸引回収してきましたが、大きな膀胱結石では破砕片の吸引回収に時間を要することが難点でした(レーザー破碎装置でも同様です)。

社会保険直方病院では令和3年5月より、空気衝撃波による尿路結石破碎装置である「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup>」がバージョンアップされた最新機種である「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup> Master-J」が正式採用となりました(写真3)。

「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup> Master-J」による尿路結石破碎手術は、令和2年4月より試験的に行われ、巨大な膀胱結石の患者様(長径30mm、40mm、50mm)や尿管結石の患者様の手術を行っています(前機種と同様に尿管結石に関しては適応範囲があり、腎結石は適応外となります)。



写真3

# 「碎石」+「吸引」 超音波と空気衝撃波で叶える 新しい結石治療

2種類のパワーソースの簡便な使い分けで、  
よりフレキシブルで効果的な結石治療を可能にするSwiss LithoClast® Master-J  
超音波使用時には吸引しながら碎石ができ\*、手技時間短縮に貢献します。

当院に導入された最新モデルである尿路結石破碎装置は、従来の空気衝撃波による結石破碎（碎石）と併用して、超音波による結石破碎（碎石）、さらには超音波による破砕片の吸引が可能となりました。

このため、巨大な膀胱結石の患者様の破碎（碎石）と破砕片の吸引が同時に可能となり、従来の機種よりも短時間で手術が行われるようになりました。尿管結石の患者様についても砂状の破砕片の全てが超音波で短時間に吸引可能となっています。

膀胱結石は硬性腎盂鏡を、尿管結石は硬性尿管鏡（写真4）を経尿道的に挿入して手術を行っています。硬性尿管鏡を用いた手術のため、上部尿管結石や腎結石は解剖学的に適応外となっています（硬性尿管鏡が到達しない）。



写真4

硬性尿管鏡による「Swiss LithoClast<sup>(R)</sup> Master-J」による尿路結石破碎手術は、周辺機器の開発発展(大型の4K対応モニター)により良好な視野が得られるようになりました。

## 部門紹介

## 部門紹介（リハビリ）

リハビリテーション部技士長 村岡洋子

私たちは思いもかけずにある日突然の入院治療の必要に見舞われます。そんな時、それまで当たり前にかけていたことが突然にそうではなくなる。簡単な言葉ですがその精神的な負担は大変なものです。一日でも早く元の生活に戻りたいと誰もが切実に思うものです。そしてそれを実現させるために運動機能面や生活機能面で支援するのが当院のリハビリテーションセンターです。平成2年8月には回復期リハビリテーション病棟が開設され365日の濃厚なサービスが提供できるようになりました。

一人一人の心の動きに寄り添い、できるだけ早くリハビリを始めること、良質なサービスをより多く提供できること。これはその後の機能回復にも大きく影響します。その為に従来のスタッフに加えて多くの仲間が集まりました。地域の皆様と共に成長し、より良質なリハビリテーションサービスを提供して行くことが我々の目標です。今回は主な三つの職種を紹介します。

理学療法士（Physical Therapist , PT）28人

医学的知識に元づいた評価を行い、病気や怪我で動かしづらくなった関節や筋肉の機能回復、安静により引き起こされる心肺機能や筋力低下の改善、術後の身体機能の回復、麻痺が生じた手足の機能訓練などを行います。対象は整形外科疾患、中枢神経疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、内科外科疾患など多義に渡り、専門的な知識技術を用いて訓練を行います。

### 作業療法士 (Occupational Therapist , OT) 10人

生活に対する問題点に対して医学的知識に基づいて分析予測を行い、病棟での日常生活の基本的動作訓練から実際の場面での訓練（食事、整容、排泄動作）を通して、目標とする生活をイメージした訓練を行います。生活背景は多義に渡りますので訪問調査等も行い退院後のイメージをご本人はもちろんご家族ともに共有していきます。当院での対象は理学療法士と同じです。

### 言語聴覚士 (Speech-Language-Hearing Therapist , ST) 3人

失語症（相手の言っていることがわからない、文字の意味がわからない、言葉が出ない、文字が書けない）・構音障害（声が出しにくい、舌が纏れる）や摂食・嚥下障害（上手く噛めない、飲み込めない）に対して医学的知識に基づいて分析予測、訓練を行います。主に脳血管疾患、肺炎、廃用症候群等を対象としています。



社会保険直方病院 外来診療のご案内 TEL0949-22-1215

※受付時間は、8:30~11:30、13:30~16:30 令和3年 10月1日現在  
 内科（腎臓内科・呼吸器内科・神経内科除く）は、午後休診。土曜日は、全科休診  
 （診療科によって受付・診療時間が異なりますので、ご確認ください）

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	備考	
一般内科・総合内科	8:30~11:30	坂東 健一郎	日吉 哲也*	加來庸一郎*	奥野 宏晃*	石橋 俊明*	内科診察は原則、午前中のみです。但し、急患はこの限りではありません。専門領域以外の一般内科の診療も致します	
肝臓内科			坂本 茂	本村 健太*	坂本 茂			
消化器内科			田辺 太郎	田辺 太郎		田辺 太郎 土居 雅宗*		
糖尿病・内分泌科			杉本 薫	杉本 薫	小松 志保*	杉本 薫		
循環器内科			平川 晴久	五十住 和彦	穴井 玲央*	平川 晴久		五十住 和彦
	13:30~16:30	立田 穂那実	荻ノ沢 泰司*		北野 哲司*	立田 穂那実		
脳神経内科	8:30~11:30			成毛(わか) 哲思*				
血液内科	8:30~11:00					中西 司*		
腎臓内科	13:30~16:30		坂東 健一郎		坂東 健一郎			
物忘れ・認知症外来				福原 康介*				
呼吸器内科		飛野 和則*						
外科	8:30~11:30	田中 伸之介 兒玉(こが) 利勝 坂牧 仁	田中 伸之介 武富 啓能	兒玉(こが) 利勝 坂牧 仁 武富 啓能	田中 伸之介 武富 啓能	田中 伸之介 兒玉(こが) 利勝 坂牧 仁	午後は手術の為休診となることがあります。	
整形外科	8:30~11:30 (新患:8:30~11:00)	西田 智	西田 智	古賀 陽一	西田 智	西田 智	午後は手術の為休診となることがあります。	
		濱田 大志* (第1・3・5)	古賀 陽一	樋高 由久	古賀 陽一	川崎 展* (第1・3・5)		
		佐々木 悠* (第2・4)	樋高 由久		樋高 由久	山根 宏敏* (第2・4)		
骨粗鬆症外来	13:30~16:30		西田 智 (予約のみ)		西田 智 (予約のみ)		紹介の方のみとなります。	
スポーツ整形外科	13:30~16:30			熊谷(くまが) 達仁 (第2のみ)				
心臓血管外科	13:30~16:30					松元 崇*	第3金曜午後のみ	
泌尿器科	8:30~11:30	濱崎 隆志	濱崎 隆志	濱崎 隆志	濱崎 隆志	濱崎 隆志	水曜の午後は手術の為休診となることがあります。	
	13:30~16:30			城嶋 和真*				
耳鼻咽喉科	8:30~11:30	鳥谷(とりや) 陽一	鳥谷(とりや) 陽一		鳥谷(とりや) 陽一			
	13:30~16:30							
皮膚科	8:30~11:00			筒井 啓太*		柴山 慶継*		

\*は、非常勤医です。

※診察予約の変更は、月曜日~金曜日13:30~16:30（但し、土日祭日は除く）



急患の場合、この限りではありません。ご連絡の上、保険証・診察券をお忘れないう、気を付けてお越し下さい。 TEL 0949-22-1215

【最寄の交通機関】

- JR福北ゆたか線 直方駅より徒歩 約1分
- 平成 筑豊鉄道 直方駅より徒歩 約1分
- 筑豊電鉄 筑豊直方駅より徒歩 約8分
- 西鉄バス 西鉄直方バスセンターより徒歩 約1分
- JRバス 直方駅バス停より徒歩 約1分